

要望事項 (優先順位 1)

岩倉川の護岸整備及び土砂浚渫^{しゅんせつ}

要 旨

岩倉川のこの区間(①～⑤)は特に川幅も狭く、大雨の時は水嵩が上がり、一部護岸がえぐられ、永田堰堤には大量の土砂が堆積している状況にあります。

堰堤近くには、民家もあり、このまま放置すれば、家屋損壊及び人命の被害も予想されます。

また、土砂堆積により、永田堰堤からの農業用水取入口を塞ぐような事態となれば、同用水を利用している下流の田畑の損害は、甚大なことになります。

過去の台風18号(平成25年)により上流の権土池近くの川岸が大きく崩れている状況にあり、大水が出れば被害がさらに拡大いたします。昨年に引き続き要望いたしますので、早急に対策をお願いいたします。

山住神社付近(⑥)の東側護岸の足元が空洞になっており、今後の大雨により崩れる可能性があるため、西側護岸と同様に補修を要望します。

回 答

(京都府京都土木事務所)

① ②については、昨年も回答しましたが、工事進入路の地元合意が得られず、現時点では工事着手出来ていないところです。本対策を実施していくためには、地元のご協力は不可欠なものであり、引き続き地元意見のとりまとめ・調整等ご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。

③、④については、工事施工業者が決まりましたので、10月中旬以降の非出水期に工事を行っていく予定です。

⑤については工事実施済みです。

⑥については、対応を検討する必要があると考えており、府民協働型インフラ保全事業での提案をご検討頂ければと思います。(本年度の募集期限は10月31日までです。)

地図



特記事項:

1:7,000

0 20 40 60メートル